

湘南港ヨットハウス（管理事務所）新築に関する（仮称）施設利用者連絡調整会議

日時：平成21年12月5日（土）

13:00～15:00

場所：湘南港2階大会議室

【司会（県）】

皆さんこんにちは。（仮称）湘南港ヨットハウス（管理事務所）新築に関する施設利用者連絡調整会議を始めたいと思います。司会をやりますなぎさ港湾課です。よろしくお願ひします。まず資料の確認をさせていただきます。次第、第1回・第2回意見交換会における主なご意見と対応状況、意見箱に寄せられた主なご意見と対応状況の4枚綴り及び会議の構成員の紙です。また修正したヨットハウス計画図でA3、2枚のペーパーです。よろしいでしょうか。では始めます。

【セイラビリティィ】

会議に入る前に、これらの構成員はどのように選ばれたのですか。出来ることであれば、私たちに今日ここへ来る前に公示して頂いて、「このようなメンバーでこの調整会議を開催いたします。異議のある方は申し出て下さい。」又は「調整会議に出たい方は、自薦して下さい。」と言うようなアナウンスをするのは当然ではないでしょうか。私たちは困ります。計画の良し悪しを江の島ヨットの人たちを代表して言うことについて、利用者の皆さんにオーソライズされていないので。

【司会（県）】

それにつきましては、第2回の意見交換会の場で最後に、事務局側でメンバーを選定させてもらいますと提案させていただいたことから、それで決めさせていただきました。この会議は現時点では、仮の会議という位置づけですので、この場で構成員の修正も行ってもらいたいと思います。

【セイラビリティィ】

わかりますが、勝手に決めさせてもらいますというのも勝手な言い分で、ですから私のお願いは、とりあえずこういう調整会議をやります。ハーバーのヨットの人たちの代表として、こういう人たちに一応代表として願ひました、ついでには、これをハーバーの皆さん承認願ひます。いやな人はご自分で名乗り出なさいというプロセスを踏んで下さい。よろしくお願ひします。是非そうして頂かないと、今後の私たちの発言が責任もってみんなに説明する時のポジションが怪しくなる。個人であればよいのですが、ハーバーの皆の総意の中で打合せをさせて頂いたとなると、1週間ぐらいどこかに貼っておいて下さい。

【藤沢土木】

わかりました。事務所全体に対しわかりやすいプロセスを踏みたいと思います。公示の紙を貼るなど、考えさせて下さい。ただし今回は事務局案のメンバーでやらせてください。

【神奈川県セーリング連盟】

神奈川県セーリング連盟や藤沢市ヨット協会は組織なので、理事長とか会長とかの名前ではなく、組織としてこの会議に出すべき者はおりますので、名前は勝手に決めないで組織に対して依頼をして頂きたい。誰か出して下さいとしてください。団体名で出して頂きた

い。会長であっても江の島でない方もいるし、江の島でやっている方もいる。個人名を出されると困る。それで決めて組織として代表で出すのであれば、それからは個人名で結構です。

【藤沢土木】

受付のところにはひとつのプレゼンスとして団体名を入れて、事務局案を示して掲示を考えたいと思います。

【セイラビリティ江の島】

所属団体はこんな所でよいのです。

【司会（県）】

それでは、議事に戻ります。事務局を代表して藤沢土木から挨拶をお願いします。

【藤沢土木】

みなさんこんにちは。お忙しいところお集まり下さりましてありがとうございます。本来ならなぎさ河川砂防部長がご挨拶させていただくところなのですが、所用がございまして、私、なぎさ港湾課長がご挨拶いたします。よろしく申し上げます。今年度に入りまして、ヨットハウス新築に関する基本設計を行っているところでございます。本日の前段で女性センターの方で1回目、それからここヨットハウスを使いまして2回目、ヨット利用者全員を対象とした意見交換会を開催いたしました。本日は、第2回の意見交換会の時に出された意見を受けまして、仮称ですけれども、新たに、施設利用者ヨット調整会議と名を打ちまして、利用団体の代表者の方にお集まりいただき、意見を集約しながら新築に向けて進めたいと思ひまして、会議を設置したところでございます。つきましては、自由な意見を伺いたいと言うことで、座席は指定しておりません。第1、2回の意見交換会を踏まえまして、新たに図面を作成しておりますのでその辺の説明を含めて行います。多くのご意見をよろしく申し上げます。以上、挨拶に代えさせていただきます。

【司会（県）】

次に、各委員の自己紹介をお願いします。課長からお願いします。「なぎさ港湾課課長です」、「湘南クルーザー利用者の会（以下クルーザー）です。」、「江の島ジュニアヨットクラブ（以下JYC）です。」、「湘南港指定管理者です（以下湘南港）。」、「小田急ヨットクラブです。」、「小田急電鉄の沿線事業部です。」、「江の島ヨットクラブです（以下EYC）。」、「セイラビリティ江の島です（以下セイラビリティ）。」、「神奈川県セーリング連盟です（以下県連）。」、「藤沢市ヨット協会です（以下市ヨット協会）。」、「神奈川県砂防海岸課です（以下砂防海岸課）。」。

【司会（県）】

また、設計者の（株）ヘルムです。こちらは、事務局の藤沢土木事務所なぎさ港湾課のです。それでは、会議の運営についてなぎさ港湾課長からお願いします。

【藤沢土木】

会議の進め方ですが、余り時間もないので今日を含め2回ぐらい予定しております。この会議の運営についても簡単に説明したいと思います。事務局なのですが、藤沢土木事務所なぎさ港湾課の方でつとめさせていただきます。会議予定ですが、今日が第1回として12月5日で、次回、第2回の日は未だ決まっておりませんが、1月中には行いたいと思います。設置の目的ですが、第1回目という事で事務局調整案を皆様にご説明したいと思います。

皆様の中にも第1、2回の意見交換会に出られている方も多いと思います。第2回目の最後の方に、新たな意見調整の場を設けるようにご意見をいただき、本日の会議を設置いたしました。従いまして、湘南港ヨットハウス（管理事務所）新築に当たり地域に開かれた施設として施設利用者の利便性の向上と港湾機能、防災機能の充実を図るため、施設利用者や関係団体の意見要望を集約し、計画案の調整を図ることを目的に「湘南港ヨットハウス（管理事務所）新築に関する施設利用者連絡調整会議」を設置するということとしましたので、よろしくお祈いします。次に、当初、事務局案では構成員は13人でしたが一人辞退されたため12人となりました。フリーな会議としたいので座席等の指定はしておりませんので、自由な意見交換をお願いします。それと同時に二回目に向けた事務局の考え方なのですが、傍聴希望の方がもしあれば、傍聴は受け入れることとアドバイザーの方が必要であれば迎え入れることについて後で意見交換の場で意見を出していただきたいと思ひます。今後になりますが、22年度について詳細設計を予定しておりまして、それに向けて進めていきますのでよろしくお祈いします。以上です。

【司会（県）】

次に湘南港ヨットハウス（管理事務所）建築計画に関しまして、まず8月29日および10月3日の第1、2回意見交換会におけるご意見と対応状況についてです。これらはヨットハウス新築に関するご意見と湘南港の管理運営に関するご意見とに分けて纏めさせていただきます。

（第1、2回意見交換会におけるご意見と対応状況の説明）

1回、2回の意見交換会を踏まえ、また、本日のご質問に対する回答について設計者のヘルムの方から説明してもらいます。お手元の資料をご覧ください。

【ヘルム】

前回皆さんの意見をお聞きしまして、また、県の予算が少し減っているため2,660㎡であったのが、2,495㎡に変更になったことと併せてプランを作成してみました。模型で説明させていただきますが、前回と今回で一番大きく違ひるのは、前回の案では管理事務所がハウスの入ったところの左側にございまして、ここの間を通過してみんなのスペースに行く計画でした。今回は2階のスペースでのテラスを出来るだけ大きく取りたいと言う要望がありましたので、事務所の位置を反対側のロッカー側に移設しました。それが今、皆様方のお手元にある図面です。ですからみんなのスペースに面しましてはトイレ、警備室とマリンショップと軽食がございます。これらは吹き抜けという空間の中に一体として存在するようになります。2階についてのプランは、まだまだこれから計画していかなければいけないものですが、こうした形で吹き抜けの中に存在する作り方等も工夫いたしたい。現在は、2階で学生さん達がカップラーメンなんかを食べていますが、計画では北側のテラスといっしょになってフリースペースで行われたらよろしいのではないかなと思ひます。それからもう一つが、レース運営として3ブースぐらい欲しいと言うことでしたので、現在新しく移った管理事務所の上の方に（海側に）ミーティングスペースとして3ブース用意しました。その横にクラブ運営を含めたミーティングルームを2つ、50㎡ずつ並ぶように、間口としては、北側に対して半分強がレース運営関係で占められ、北側の方のテラスを利用してデ

インギー、休憩棟を通過して直ぐにクルーザーの方にいけるような位置に運営スペースを用意しました。その横に並ぶ形で現在、ポートサービスが入っている港湾管理部門がそこに並んで、お互いが救助等で連携が出来るような近接な距離にしております。同時にハーバーの安全を管理します横浜水上警察署もそこに並んでおりますが、取り調べ等の行政関係についての入口は東側にして、北側には皆さんだけ開かれているようにしてあまり物々しい雰囲気が伝わらないようにしました。それから、意見交換会で評判の悪かった2階の機械室は、1階の南東の角としました。ほぼ現在の建物と同じ位置です。裏に相当する場所に電気室を下ろして、その上に港湾関係の管理のための倉庫を用意しています。それらに挟まれた形で男女のロッカーシャワールームがありまして、元の案ではアプローチが一個右側にあったので大きな椰子の木を保存しようということでもう2本の間を通ったのですが、プランが移動してきたので、もうひとつ椰子の木をまたいだ格好で、車回しが北側に数メートル移動しております。これによって確保出来た右側の駐車場のスペースに駐輪と駐車を纏めました。よって、人と車を完全に分離しました。前の案ですと混在していたのを右側に集約した。よってイメージ的にはメインエントランスとロータリーが近づきました。よってサザエ島に行くプロムナードとメインエントランスが緊密な関係になったのではないのでしょうか。皆様の意見を集約するとこんな感じが1階かなと思います。あと、けが人が出た時の収容等については、メインエントランス左側の警備室隣の当直室の所でもって現在と同じように救護のカバーをする予定です。2階については、まだまだ暫定的なプランですが、今のように事務所を南側に寄せて機械室を下に降ろしたことで、すこしテラスの部分が多く取れるようになりました。船具ロッカーを持った現在のヨットハウスは2階のテラスが大変広くて、パーティー等でも交流の場として機能しているのですが、今回の案では少し増えてきたのですが、まだ現在の建物の規模までには及んでおりません。その辺の使い勝手を皆さんと今日議論していただいて、たとえば大会運営兼大会議室350人用と書いてあるのも大きき的にはこうだけれども、たぶん長方形のプランは使いにくいし、困ったスペースはオリンピックメモリアルスペース70㎡と大中小会議室みたいなものです。ライブラリーコーナーの在り方みたいなものは、今日の意見のなかで聞かせてもらい、もう少し使いやすいものにしたい。部屋はあるけど間仕切りばかりで使えないのではなく、現実のパーティーに即した形で意見を出して下さい。プランの右側にミーティングテラス、パーティーテラスと書いてあるところの上の所に上部監視所ということで計画しました。前回出された意見の中で、海面を見に行きたいので現在の所でなく東側に寄せて下さいと言う意見がありましたので、とりあえずこの位置に設置しましたが、前回提示の時は、エレベータが監視所まで行ける、つまりエレベータの位置に監視所を設けると言うことでプランに制約が出てきていますが、この案ではエレベータ無しの位置で、健常者が階段で行く想定としています。その辺については県のエージェントと議論が分かれているところで、実際使われる人は、どうやって監視所を使うのか意見を聞かして欲しい。この図面の右側に通路を挟んで右側に船具庫とジュニアの計画について意見を踏まえて作って、皆さんの意見をお聞きしたいと思います。イメージとはそういうことです。前回のコンセプトはなんだと言われて「開かれたハーバー、クラブハウス」と言った途端、開かれる前にまずは、ヨットマンのためのものを主にして下さいと強い意見が出されたので、このプランを作成するイメージとしては、現況のクラブハウスの機能をそのままそっくり移す事

を念頭に作ってみました。それに対して例えばみんなのスペースを一般の人にも開いたらどうか、ということで、ヨットを傷つけられるのはどうする、セキュリティはどうする、と言う議論も当然あるかと思う。これから出てくる船具庫とのつながりは非常に重要ですのでご意見をお聞かせ下さい。説明は以上です。

【司会（県）】

どうもありがとうございます。それでは意見交換会に移ります。

【クルーザー】

駐車5台なのですが、どういう人が対象なのですか。

【藤沢土木】

管理用です。

【クルーザー】

管理用だとしたら、これだけ良い場所に置かなくても良いのではないか。例えばどうしても必要な車は1、2台だけと思う。それ以外はまだまだ多くの空間があるので、そちらに移動したらどうか。ハーバー利用に関係ない人たちが管理運営上必要なのかも知れないが、管理用の車だけが一番良い入口にあるというのはなじめない。これだけ空間がもっと利用価値のある場所として使えるのではないか。

【藤沢土木】

車5台の内訳は、パトカーと身障者用であと3台は管理用で最低限度です。

【E Y C】

今は、なぎさパークで働いている人の車、E Y Cが借りて置いている車があると思いますが、別の所に来るのですか。

【藤沢土木】

現在置かれている車は、有料駐車場の方へ移動してもらうこととしています。

【E Y C】

ここはあくまでも緊急のための場所で普段は開いていると考えて良いのですか。

【藤沢土木】

パトカー、身障者を含めて緊急を要する車は5台と考えております。今後運営の中で検討していきますが、一般の方は、有料駐車場へお願いいたします。

【市ヨット協会】

湘南港なのかヨットハーバーなのか、議論する対象はどの範囲なのか。湘南港とヨットハーバーと分けて議論して欲しいと毎回言っているが。

【藤沢土木】

湘南港と言いますと防波堤の端から海まで入ります。まずは、今回は、ヨットハウスについて議論させていただきたい。

【市ヨット協会】

警察機能はヨットハーバー機能ではないのです。まずハーバー機能か港湾機能か整理して欲しい。セーリング又はマリーナ機能を議論するのか。つまりセイラーのエリアを大事にして議論する場所なのか。湘南港という業務港湾について議論するのか。

【藤沢土木】

トータルとして考えています。港湾とハーバーの管理事務所としての機能を併せ持ってい

るのです。

【市ヨット協会】

一つ要望します。前から言っているが、最初の基本設計は、昭和36年頃だと思うが、状況が当時と今は格段に違っている。湘南港で建築した当時は業務港湾として整備しても仕方がないが、昭和50年代以降からレクリエーション港湾という対象の整備の考え方が出てきている。そういうことに対しヨットハーバーと言う整理なのかマリーナなのか、長期的に見てここをどうしたいのか、何を考えているのか、他のマリーナを見てきなさいと言ったらベイサイドと八景島を見に行った。参考にならない。次元が違う。これらは比較にならない。目指すものは何なのかコンセプトを最初に作って下さいと何回も言っている。そうしないと配置等も違ってくる。全体の配置図がないのでわからないが、1階では警察が南東の良い場所にある。例えばミーティングルームとレース運営室を設置したようだが、レース運営する時皆さん出てきて下さいよといったら、どこに旗を上げるのか、上げる場所もない。旗を上げても見えない。

【県連】

警察の位置は、利用に差し障りがある。

【藤沢土木】

港湾管理者として警察をすべて排除は、出来ない。

【県連】

ディングー置き場の目の前に警察があるのは利用に差し障りがある。塞ぐわけにはいかない。

【砂防海岸課】

警察の船はクルーザーヤードにあるため、警察とミーティングルームを入れ替えることの合理性があり、議論は出来る。

【藤沢土木】

港湾管理者として警察をすべて排除は出来ない。

【セイラビリティ】

警察はここで仕事をしているわけではない。待機しているだけのことなので東南の角に置かなくても良いのではないか。何かあれば飛んでいけるクルーザーに近い場所にしたらどうですか。ポール上げるのによい場所なので東南の角（計画の警察の上）がよい。

【県連】

警察は2階でも良いと思う。レースを行う時にはレース機材を広げることになるが、艇庫が隣にあるので、お巡りさんの目の前に物をふさぐのは悪い。彼らはそんなに海とは関係ない。ボートを乗るためにここにいる。監視しているわけでない。そういう意味では3階の監視所がレース運営室のそばにあったほうが機能的には動線がよい。

【藤沢土木】

まとめますと、警察については、警察の機能を考えて配置位置を考えます。特にディングーヤードの前はフラッグ等で必要であるということによいですか。

【県連】

一番良いところに機能の違う警察を置かれたら困る。ハーバーとして最優先の所。

【ヘルム】

設計した時、駐車場に配置するパトカーとセットとして、右下の位置に計画したが、発注者の意向によりこうなった。

【県連】

警察は権利が無い。警察はヨットハウスから海面を監視しているわけでない。しかし、警察の規模は大きくなっている。

【市ヨット協会】

財源的にも警察は別に取れるのだから別棟してもらえばどうか。

【砂防海岸課】

人員増を予定しているため、規模が拡大している。

【市ヨット協会】

ここは何のハーバーなのか。警察のスペースを増やすのは順序が逆である。

【県連】

増やすなら自分で建物を建てたらどうか。

【砂防海岸課】

警察があればこそヨットハウスのプランが進みやすくなっている。ヨットの機能だけでなく、多目的になればなるほど公共的になり、市民の皆様に理解されやすくなるのは間違いない。トータルで理解してくださるようお願いいたします。

【県連】

制約があるのであれば、海に向かっている位置は関係ないのではないか。ヘルムが計画した最初の案がよいと思う。

【E Y C】

警察の場所は再考すると言うことで良いでしょう。

【J Y C】

これは重要なことです。警察がこの中に施設があるから、計画が実行しやすいというのであれば、もう少し説明したほうが良い。スペースが大きくなったり、小さくなったり、予算が付くつか付かないについても伺いたい。

【砂防海岸課】

警察が入居することで財政当局に説明している。警察が小さくなればその分の面積がヨットハウスの規模から減るだけで、警察の大小はここで議論しても関係がないということです。

【E Y C】

警察の場所だけ移動で再考することと良いでしょう。

【砂防海岸課】

可能だとおもいます。

【市ヨット協会】

今までずっとそういうことで、その場限りで有利なもの予算を取って処理してきた。その結果、ベンチマークがどこに向いているかは知らないが、ベイサイドマリーナで無く、唐津であり、葉山港であると思われる。そのギャップが来ている。逆に言ったらトレーニングセンターも何もない。それは、そういう発想で金が取れる所だけしかやっていないからそうなる。そうでなくこの機能は何なのだと、時間をかけても良いのではないか。来年

予算が付かなかつたら3年越しで、これが危険であれば潰してプレハブでしばらく置く。そのくらいで時間スケジュールを立てプログラムを作っていかなかつたら、ここの機能は、オリンピックのハーバーですよと言っても戒名だけあっても生きていない。

【砂防海岸課】

本当にディンギーヨットが増えて、利用者が増加する展望があるのでしょうか。防災面や利用面からもヨットハウスを先に延ばすのは得策でないと思います。

【県連】

警察が増えてもしょうがない。

【ヘルム】

だから計画を見直すため、時間を稼ごうでなく、盛り込まれているプログラム機能で足りないのは何かを出してもらいたい。そうしたら計画に盛り込みたい。

【市ヨット協会】

設計者の立場はわかるが、県に言っている。県にポリシーがない。

【県連】

隣の船具庫と一体化して全体でレースを行う時の機能として使いたい。

【EYC】

船具庫が隣に建つので2階と屋上をつないで渡り屋根とし、広くしたらどうか。本体と船具ロッカーを渡る箇所に車が通るのは危険ある。できれば船具庫の外側に通路を変更して欲しい。本体と船具庫は一体と使いたい。隣の船具庫も含め渡り廊下では意味がない。ただ、人が往復するのではなく、広くしてほしい。

【セイラビリティ】

僕の希望は、この江の島のオリンピックハーバーとしてできたハーバーが単にヨット置き場で終わって欲しくない。夢ですが、トレーニングセンターの機能をもっていて欲しい。ここの江の島のこの海ほど日本中で練習するのに適した場所はないのです。出来れば30人が合宿出来る、泊まり込みが出来るという機能があって欲しい。それはベツトルームである必要はない。板場でいい、そこで布団を敷いて泊まれる。そんな格好のもの、もちろん厨房の問題も出てくるけど、そんな格好の中で、学生達、若い子供達がここでトレーニングが出来る。通いでなく。周辺の旅館は高いですから。ヨットの人たちを育てていくためにミーティングルームがそういう形で使えるなら良い。そんな感じの物を作らない限り、小屋を造っているだけでないか。もったいない。土曜日曜の運営側も泊まれば違う。泊まれる、うまくごまかせる2階のミーティングルームにして欲しい。ずいぶん違う。

【県連】

今、利用者が増えないと言う話でしたが、佐賀のヨットハーバーは、資料によると、年間200日から250日ヨット教室を行っている。参加人数は、平日も含めて3,000人/年間でそれだけのことを佐賀県はやっているが、ただ江の島の施設では出来ないだけの話でありまして、運営とかうまくやれば、江の島でも今後増えると思います。ディンギーも増えること出来ると私は思います。だから警察がここにあるのは問題である。だから場所を移してもらえばよい。レース出来る海域は相模湾しかない。東京オリンピックが無くなったので言えますけど、東京湾は、実際レースは汚染がひどくて出来ない。大腸菌が30万も居る。だから重要な海面であるから重要な意味がある。これを考えて欲しい。

【EYC】

せっかくここでヨットが始まって、オリンピックが行われたのに、利用者が減ったので無くすなんて理不尽である。

【市ヨット協会】

現時点で実際に一番多い利用者数をどこで見えていますか。どういう人たちをターゲットにしていますか。

【砂防海岸課】

ディンギーヨットの出荷台数で判断している。

【市ヨット協会】

パブリックの機能としてそのためにどういう風に持って行こうか、セイラビリティが言ったようにアスリート育成の機能、初心者の裾野を広げる分の両方があると思う。そここの目標をはっきりさせて、年間の整理しておかなかつたら、その場限り施設整備しても到達度が低くなる。地位がどんどん下がると思う。それを何回も聞いている。そこを明確にして欲しい。一番多く使っているのは、数でいくと子供であり学生である。現実的には。クルーザーもある。マリーナ施設として、パブリックとしてどこに中心的に投資していくのか。土木だから直接県としての金で言ったらば、マリーナ機能でやるのであれば三崎だよ、ベイサイドもある。クルーザーヤードを使うところは。しかしディンギーの中心はここしかないのです。そうするとその視点を明確にして到達するところはどこなの、次のロンドンの次のオリンピック選手を育てるようなソフト整備機能整備をしましょうよと考えて欲しい。一緒に。

【県連】

今の時代だとクルーザーの方が多くお金があるという考えがあるが、オリンピックの時から今まで建物は40年以上経過している。今度建てる建物も今の時点でどうこう言う話ではなくやはり40年後の将来まで含んで考えないと、今これが良いからこうするのだとすると30年先の人は怒るかもしれない。今の小学生が大人になって何でこんな風に決めたのだと考えられると我々としても今考える必要がある。少なくとも今どうこういう議論より20年先30年先を見る必要がある。今日は結論出さなくても、その考えを持って欲しい。

【砂防海岸課】

その考えを我々に聞かせて欲しい。

【市ヨット協会】

そうすると県の中でもハードだけでなくソフトがらみのトータルな議論する場を持っていない。

【ヘルム】

それを紙に書き出したらどうか。要望することで実現するかわからないが、県もヨットの展望がわからない。大変だけど至急お願いします。教育目標とかが大切である。

【県連】

そこいら利用者の説明という事で、県のヨット連盟も国体などのレースがあつて説明会に出ていない。今後のこともあるので、我々としてもまじめに意見もまとめて行く必要がある。県のセーリング連盟もいろいろあつて本日は出席できていない。

【セイラビリティ】

このメインエントランスから入ったところにヨットを飾って欲しい。ヨットに来た子供達が勝手にさわれるものがほしい。

【ヘルム】

それは、吹き抜けがあるから出来ます。

【セイラビリティ】

もうひとつは宣伝用の映像がいつでも映せる所が欲しい。どこの博物館へ行ってもボタンを押せば映る。ここを訊ねて来るおかあさん達がちょっと見たら、ヨットが走っているとか、江の島で生んだオリンピック選手がどんどん出ているとか、江の島の時のオリンピックの時の世界中の旗が翻っているところとか、見た目がヨットらしいなら、ヨットの現物は、浮かべたら沈んでも良い。そこへはい上がって映像がいつでも映せるそのようなエントランスにして欲しい。子どもたちが見に来て、同じヨットがあそこで走っている等、ショールーム的な物が欲しい。建物と違う機能の事を言っているが、でないとわずか結局何百人かの今ヨットに乗っている人だけの占有場所になってしまう。誰が来ても何か感じて帰れる所にしたい。EYCでは、片瀬小学校の子供達毎年来てもらって遊でもらっている。アクセスディンギーの素人さんが訊ねてくる。その人たちにもっとインパクトを与えたい。もっと海が素敵だと与えられたらいい。それでない置き賃取られるけど、その人たちだけのスペースになり、勿体ない。

【藤沢土木】

まとめると多くのビジターを対象としてヨットの展示、映像を主体としたギャラリーみたいなもの考えられませんか。ということでよいでしょうか。

【EYC】

連絡通路は書いていただけましたか。

【砂防海岸課】

今のこのヨットハウスが無くなった時点でその場所に検討できるかもしれません。

【藤沢土木】

前の案とはだいぶ違うと思いますが、皆様は、他にご意見はございませんでしょうか。

【JYC】

仮設でもいいので、トレーニングルームが欲しい。佐島マリーナなんかは昔からスペースありましたから。唐津のハーバーにもありました。中学生高校生は筋トレを始める。有料でも良いので、ヨットに乗るだけでなく、体を鍛えるフィットネスルームもあればよい。なお、みんながどういうトレーニングをしているのかというと、練習中に映像をみるトレーニングが多いです。

【砂防海岸課】

ビデオを見るトレーニングは筋力トレーニングとは違うと思います。トレーニングルームは藤沢市の体育館などもありますし、ここに無ければならないものではないと思いますがいかがでしょうか。

【藤沢土木】

関東学生から話を聞いたかったのですが本日は欠席なので、次に1階から2階に移ります。今議論がありましたが、大会の大会議室形状の問題が良ければこれで行きます。ミーティングルーム3階のエレベーターがないと厳しいと思います。新たな施設をここに置くという

のは難しい。エレベータについては今後議論になると思います。

【ヘルム】

監視塔の位置はよいでしょうか。また、監視塔までエレベータサービスが必要でしょうか。

【セイラビリティ】

もしエレベータがなければハーバー階段に車椅子を上げられるスロープが欲しい。3階までのエレベータは必要ない。

【ヘルム】

1階から2階へのエレベータは勿論ついている。3階の監視塔までのエレベータについてはいかがでしょうか。

【EYC】

監視塔の利用目的がよくわからない。また、クルーザーの無線はここでできるのか。国際VHFが来年から緩和され、普及すると思うが、キャッチする場所がない。皆さん建てたい希望がある。

【ヘルム】

今の場所なら大丈夫だが、新しい計画の位置だと島影になり無理である。海側に移動する必要がある。

【EYC】

今の監視塔を補強して使えるようにする。設備をきっちりして検討してもらいたい。

【県連】

船具庫が隣にあって、この高さで海が見えるのですか。

【ヘルム】

船具庫は、平屋を考えている。もしここへジュニアを組み込むならマストとか高さが必要なので一部高くなる。

【県連】

学生の部室的なものが必要ではないのと言ったら、船具庫の2階を活用することが出来るのではないかと前聞いたのだが。そういうことではないのか。

【砂防海岸課】

今はっきりと答えられない。

【県連】

逆に言うと船具庫が2階だと監視塔の効果が疑問に思う、監視塔からあまり海が見えないのではないのでしょうか。この監視塔だと前の海面しか見えない。

【ヘルム】

入港しか見えない。監視塔に行かなくても入港は見える。

【JYC】

今の監視塔の今後の予定はあるのですか。取り壊しですか。

【藤沢土木】

将来、ヨットハウスに建築すれば、旧施設は、取り壊しになります。

【ヘルム】

将来的に作る場所がよくないと言われている。通信施設をつけるとか、風見鶏をつけるとか、気象情報を取るにはあまりにも内陸過ぎて、こないだの台風でもこちらには風が入っ

てこないし、波も入ってこない。気象条件が分からないので、海面を見るのであれば今の位置がよい。

【県連】

この監視塔ではあまり意味がない。実質的には効果無い。海が見えない。

【市ヨット協会】

タイムラグを作って、監視塔は監視塔で、後で壊して作ればよい。

【県連】

今の古い監視塔の修理にこの予算を使ってはいけないのですか。

【EYC】

全然違う話題に移って良いですか。ロッカー、バスルーム、シャワールームですが、今男性より女性の方が使う事が多いと思うが、男性の半分以上になっているのが女性利用者としては、納得出来ない。男の人は、私もディングーの時は、シャワールームはほとんど使わなかった。一緒に身体洗って、クルーザー利用するようになって見ていると男性はトイレとかロッカーは使っても雨の日のレースとかで身体が冷えシャワーを使いたいという人がいるのですが、少なくともわたしの仲間ではシャワールームを使う人はあまりいない。これだけの差をつけるのは納得いかない。女性利用者が少ないから安易に少なくするのは納得いかない。

【JYC】

今でも外部から来た人とか、大学生とか、高校生とかロッカーが使いにくいから使わないのか、建物の周りで着替えたりしている。見ていると非常に情けない。方策を考える必要がある。

【ヘルム】

ロッカーを使えるように、リターン式にすれば使うであろう。金払うのがいやだとなるであろう。セキュリティがよくない。

【セイラビリティ】

200円出すのがいやだからだ。風呂屋のロッカー式のものにすれば使うであろう。そういうものを準備してやらないから、外でやるのであろう。ロッカー200円、シャワー200円使うのがいやなのであろう。

【EYC】

せめて更衣室を広くすればよい。海水浴場にあるような更衣室にすればよい。

【県連】

今警備員の隣のロッカー室を女性は皆使っている。

【セイラビリティ】

皆さん思っらっしゃるヨットの人間は、金持ちだということと学生を含めての金を使わないこと、このイメージは切り替えてもらいたい。学生は一銭も使いたくない。シャワールームがあろうがシャワーがあろうが、表で裸になって着替えて、表に荷物を置いている、なぜかそれは200円払いたくないから。だから腹決めて、風呂やのかごのようにして無料にして欲しい。その代わりに外で着替えするなどと言わないといけない。みっともない。

【県連】

だからほんとは、部室がないと運動部はダメだ。

【E Y C】

ここのロッカーは136とか223とかあるが、この数はロッカーの数ですか。

【藤沢土木】

ヨットの保管隻数から算出した面積数です。

【E Y C】

このロッカーはどこのロッカーですか。更衣ロッカーのことですか。荷物を預けているロッカーですか。

【藤沢土木】

更衣ロッカーです。

【湘南港】

シャワーやロッカーは、なぎさパークの指定管理者なぎさパークの収入になっている。シャワーについては、今大きなボイラーでお湯を炊いているので全然利用されなくても、燃料費は必要である。最新式は距離が短いと直ぐにお湯になるので問題がなく、ヨット利用者だけの無料化であればロッカーを含め問題はない。ただ問題は、夏場の利用者で、私が来る前からなのですが、東浜、西浜海水浴利用者が約5%程度シャワー利用者に含まれている。全員に無料化すると問題になる。ここは開かれたハーバーと言うことでコンセプトがありますので、それらの方も受け入れている。無料化されるとなるとどうやっていくか、海水浴客をどうするか。一日湘南港の駐車場に、おとうさんだけ車を置きに来る。帰りは着替えしないで来て、ここで着替える。海水浴場では1,200円でもここだと200円です。今回ヨット利用者だけなら良いが、無料だと海水浴客をシャットアウト出来るのかが問題となる。この点については、県に腹を決めていただかないといけない。野放図になるのはいけない。無料のロッカールーム、シャワールームにヨット利用者だけでなく入る、そういうことも考えないと行けない。県の方からはシャワー無料化について直接私共に意見を求められているが、その辺を整理して、今まで使えたのが使えなくなると、開かれたハーバーですので、我々が受付で言われるので、立場としてどうなのかなと思う。今まで使えたのが使えなくなると言われることは分かっているので、答えをもらわないと出来ないと考えている。

【E Y C】

例えば船具ロッカーであれば、一般の人は来ないので、船具ロッカーの方にみんなが使え
るロッカーを置けばよい。

【湘南港】

現在トイレは駐車場にもあるが、お年寄りはず使わない。1階については、皆様がシャ
ワールームで使っているトイレを使用しますが、お年寄りは、二階に上がれない。その辺
を検討されるとよろしいかなと思う。

【藤沢土木】

やはり管理出来ない施設だと困るし、必要最小限の物は求めていかないとまくいかない
と思います。

【ヘルム】

とりあえず運営の話は、まだ今後の議論にして、E Y Cから出された男女比率を決めて下
さい。それと数（今315が男側、135が女側にある）計450でこういうロッカーで良いかどう

か、方向性だけ出してもらい。運営については後にしてもらいたい。

【セイラビリティ】

女子を差別する気はないが、ここへ来て遊ぶ比率は、どうなの。

【EYC】

比率は女性が少ないと思うが、ロッカーを使う男子は少ない。

【砂防海岸課】

現在、ヨットハウスの外に放置されている学生の荷物をロッカーに入れるとすれば、男子の方が比率については、多いのではないのでしょうか。

【EYC】

ロッカールームは男女関係なくしたらよい。ロッカールームを作って、それでシャワーだけ男女それぞれに分かれればよい。シャワーを浴びた時に目の前にロッカーがある必要がない。どこにロッカーがあっても良い。外から帰ってきた時にロッカーに行って、荷物を取って、シャワーに行けばよい。また荷物をあずければよい。逆にシャワーとロッカーが一緒だとロッカーが湿気てしまっじめじめしたロッカールームになる。シャワールームはシャワーだけにした方がよい。もし男女が大変なら、シャワーは個々のシャワーにすればよい。トイレみたいに。

【ヘルム】

ロッカーを男女に分ける理由もない。

【クルーザー】

ロッカーを利用していない。シャワー室とロッカー室が一緒であること自体意味がない。

【ヘルム】

ロッカーがあって、そこにフィッティングスペースが若干あって、着替える人は着替えられるようにする。シャワーはシャワーで別にあれば、数については、解消される。ロッカーは男女関係なくなる。

【クルーザー】

油壺のシャワー室は豪華である。ああいうのを作れとは言わないが、シャワー室なのだという専門なところがあれば、もっと使うと思う。

【ヘルム】

船具ロッカーは男女に分かれていない。

【EYC】

たとえば、前にも皇室の方が来る時急にきれいになった経緯がありましたが、江の島クラブでノルウェー大使とコンタクトを取ってオープンの際は、あちらの国王を呼びたいと言っている中、そういう人たちが突然見えても恥ずかしくないきれいな清潔なパウダールームではないが、女性としてはあると良いなあと思います。

【藤沢土木】

女性の方が少ないよ、シャワールームとロッカールームは分離したらと言う意見なのでちょっと考えさせて下さい。

【砂防海岸課】

結局、着替えはどこでやるのでしょうか。

【県連】

そこいらの物陰でやっています。

【砂防海岸課】

皆様は仲が良いからそのように出来ると思うのですが、一般の女性は同じ部屋で着替えるのは難しいと思います。やはりロッカー室を男女に分ける必要だと思いますが。

【EYC】

5～6人入れるスペースがあれば、皆勝手に入って更衣室で行えばよい。男子は男子、女子は女子で。

【藤沢土木】

いろいろな意見が出ましたので纏めたいと思います。

【市ヨット協会】

スクールミーティングルームについてですが、学生のミーティング機能について、JYCが言ったビデオのコーチングエリアとあわせて使い勝手についてもう少し考えた方がよい。それと運営用ミーティングルームとの機能が違うので分けた方がよい。学生の使い勝手がどうなのかなと思う。100人規模の大きいところをパーティーションで分けるとよい。

【藤沢土木】

初めの方から行きます。まず今回の施設利用者調整会議となりますが、これまで事務所のインターネット等で1回2回の意見交換会は公開しています。今回もできれば公開したい。みなさんに承諾を受けたい。良いでしょうか。（異議無し）

次回は傍聴を受けられる。アドバイザーの人が必要であれば入れましょう。と言う形になりますが良いでしょうか。（異議無し）

では事務所のインターネットで公開します。最初に出たプロセスを踏んでくださいについては、管理事務室の受付に掲示する。1階の警察の位置については調整しますが、排除は出来ないのでは、お願いしたい。次に、ビジターさんのためにヨットを展示する。映像によるアピールしたらどうですかという意見がありました。また、今後行う船具庫とヨットハウスとの間の通路について考えてくださいとする意見については、小田急さんとの移動の関係が必要となるので出来る限りとなります。女性のシャワーが足りないは、男女のロッカールームとシャワー一緒にしたらとする意見は検討したいと思います。2階大会議室は異論がなければ、このままになります。管理運営する側で出来ることと出来ないことがある。トレーニングルームは無理だと思う。同じくパーティーションと言う意見については出来ると思う。監視塔のいる、いらぬもあるが、県としては、監視塔はここでお願いしたい。

【EYC】

作る意味がなくても作るのか。

【市ヨット協会】

残しておいた方がよいのではないか。後で作るきっかけになった方がよいのではないか。

【砂防海岸課】

基本設計で外観への影響の問題がないのか。

【ヘルム】

大変な問題になる。屋根が破れる。それと階数が2階になる。

【砂防海岸課】

必要のないものは建設できません。

【市ヨット協会】

一回作ってしまうと、使いづらくてもこちらは出来ないよと言われるから、5年先でも良いから向こうを壊して作る可能性があるのであれば、そのようにして宿題にした方がよいのでないか。

【EYC】

皆さん利用出来ないものを作るのはもったいない。海の安全のためには作った方がよいが、女性の人でもなんでも国際VHFが普及するので良いかなと思う。

【ヘルム】

現況の場所であれば、保安庁が新しく建て替えるのであればそれが使えるのでそれがよい。向こうの方は海面監視が本業なのでまかしたほうがよい。

【砂防海岸課】

なぎさパークさんは必要性について何か言っていないでしたか。

【市ヨット協会】

なぎさパークさんは海が見える一番良いところを取っている。このような所いらないと思う。

【ヘルム】

ミーティングルーム大小の皆さんの希望の案を各自言って下さい。警察がダメだと言った時の希望として。大小の位置の皆さんの希望を言って下さい。

【市ヨット協会】

ABと警察と現場管理事務所の所と入れ替える。CDEはフリーミーティングスペースですか。

【ヘルム】

大会が重なった時に3個ほど欲しいと言われて計画した。ミーティングルームCDEはいるのかどうするか。

【セイラビリティ】

警察を半分の大きさにしてミーティングルームCDEと入れ替える。

【ヘルム】

警察が一番左へ行くとパトカーから遠くなる。

【EYC】

いざというときにパトカーに乗っていくわけでない。朝と帰りだけです。

【クルーザー】

さっきの確認事項で駐車場を変えていただくことを考えてください。その中で緊急車両をここに置く必要がないので別なところを計画してください。倉庫というのは利用者と関係ないので、倉庫もミーティングルームCDEに付けたらどうでしょうか。

【県連】

倉庫兼港湾現場管理事務室はなぎさパークが今居る階段下のことを言っている。倉庫はピロティー下のなぎさパークの倉庫だ。

【藤沢土木】

ちょっとまとめます。水上警察署とミーティングルームを取り替える。

【県連】

港湾現場も左へ寄ったらどうですか？一番右側にミーティングルームA, BそれからC D Eで次に管理スペースで、その左に警察がよいです。

【砂防海岸課】

それは現場サイドとしていかがでしょうか。真ん中だと両方行きやすいとか。

【湘南港】

場所的には、左右どこによっても問題ない。

【EYC】

警察は2階ではどうか。それでなければ清掃員の部屋の所はいかがでしょうか。

【藤沢土木】

2階はちょっとまずい。ミーティングルームと入れ替えたほうが良いと思います。

【県連】

入れ替えた方がよい。レース関係が集まるから右側にくっつけて置いたほうがよい。警察も含め管理スペースはその前にいない方がよい。そうすれば、お互いに邪魔にならなくて良いと思う。

【藤沢土木】

検討させてください。右側からミーティングルームA B C D Eそれから管理スペース一番左に警察そんな配置になります。

【ヘルム】

北側のボートヤードがある限り、右に持ってきても運営室前で艇長会議を行うにはちょっと狭いのかなと思う。それでこの案で左側になった。みんなのスペースが学生のたまり場とするとここで待っていて、始まる時に集まった方が使いやすいと思った。1階の使い勝手を考えるとみんなのスペースと大会議室と全部一体で使う場所を考えておかないと、後でつらくなるのはヨット利用者だと思う。

【湘南港】

警察は、最初下の入り口の傍にいたはず。

【ヘルム】

原案は、下の大きい方の倉庫と機械室の間の入り口側の所に作った。いつの間にかここを取られた。パトカーの傍だし、夜中出入りも楽だし、奥に入れたら管理スペースもとらなければいけないし道路から直に入れた方がよいと思う。

【湘南港】

警察は夜間に出入りすることがある。そうするとセキュリティスペースを通ってからでないと入れなくなる。そうすると問題が起きやすい。

【ヘルム】

ガードマンと警察がお互いに悩む。

【県連】

警察の位置を入り口側に計画するコンセプトは、良いと言うことにしたい。

【ヘルム】

下の倉庫を船具の側に追いやれば、警察が入口側に入り、2階のミーティングルームを1階に降ろすこともできる。全体をこれで考えるのか船具庫とセットで考えて良いのかでプラ

ンニングの融通性はかなり変わってくる。つまりこの中だけで全部回答しろと言うのと、清掃員とセットになっている倉庫を新しい船具のロッカー側に作れば、倉庫なのだから警察が来て上のミーティングルームが下に降りてきて全体がユニバーサルに使えるようである。と二階はテラスが増えて広がる。案として作ってみます。決めるのは別として、紙に書いて内々に議論してみましよう。

【市ヨット協会】

2階のスクールミーティングルームが外にオープンだとするとメモリアルのオープンスペースと重なり、一体として使えない。入れ替えないとうまくいかない。

ここもそうだが、外と一体で使っている。大きな大会の時うまるのが年に3回ぐらいある。そうイメージすると、大会議室のアプローチは狭いのかなと思う。ここでも満杯になる。外側にあふれるのでテラスと一体に使いたい。

【EYC】

テラスの材質は何で出来ますか。屋根が出来るのでしょうか。

【ヘルム】

最初はウッドデッキで、金がなくなればコンクリートです。

屋根の形体とデザインは今検討しています。屋根はすべて覆われる。

【藤沢土木】

予算の都合もある。予定時間過ぎたので終わります。出来ること出来ない物があります。

次回に備えたいと思います。以上で終わります。

今日はありがとうございました。